

お誕生日おめでとうございます

10月の交流会では、高校生が考案してきたボーリングゲームや玉入れなどを玩なったり、振り付けをしながら歌を歌ったりして交流されています。高校生が来ると「あら、いっぱい来たよ！」と入居者様は毎回喜ばれ、「嬉しかったし楽しかったよ」「皆さんしっかり頑張ってね」と学生さんへ声を掛けられていきました。

10月6日 さん



84歳のお誕生日

ケーキのろうそくを1本ずつ消され、プレゼントの靴下と膝掛けを見て、「いいねぇ～」と喜ばれていきました。終わりの挨拶の時には目がうるうるし、少し声を震わせながら「ありがとうございます」とお礼の言葉を述べられる姿もありました。ご家族様も面会に来られ、笑顔の多い一日となりました。

秋の総合火災避難訓練【10月11日(金)】

年に2回行なっている日中想定の避難訓練を実施しました。スタッフは消火器を実際に使用して消火訓練を行なったり、火災報知器やスプリンクラーについての設備説明を受け、火災時の対応を改めて行っています。入居者様にはスタッフの声掛けで避難を開始し、慌てる様子なく落ち着いて外に出ることが出来ていました。スタッフが初期消火をする演技を見て、大笑する入居者様もいて、楽しみながら安全に訓練が行えた様です。また、運営推進委員会の方々にも訓練に参画していただき、外に出た入居者様の見守りなどを協力して頂いております。



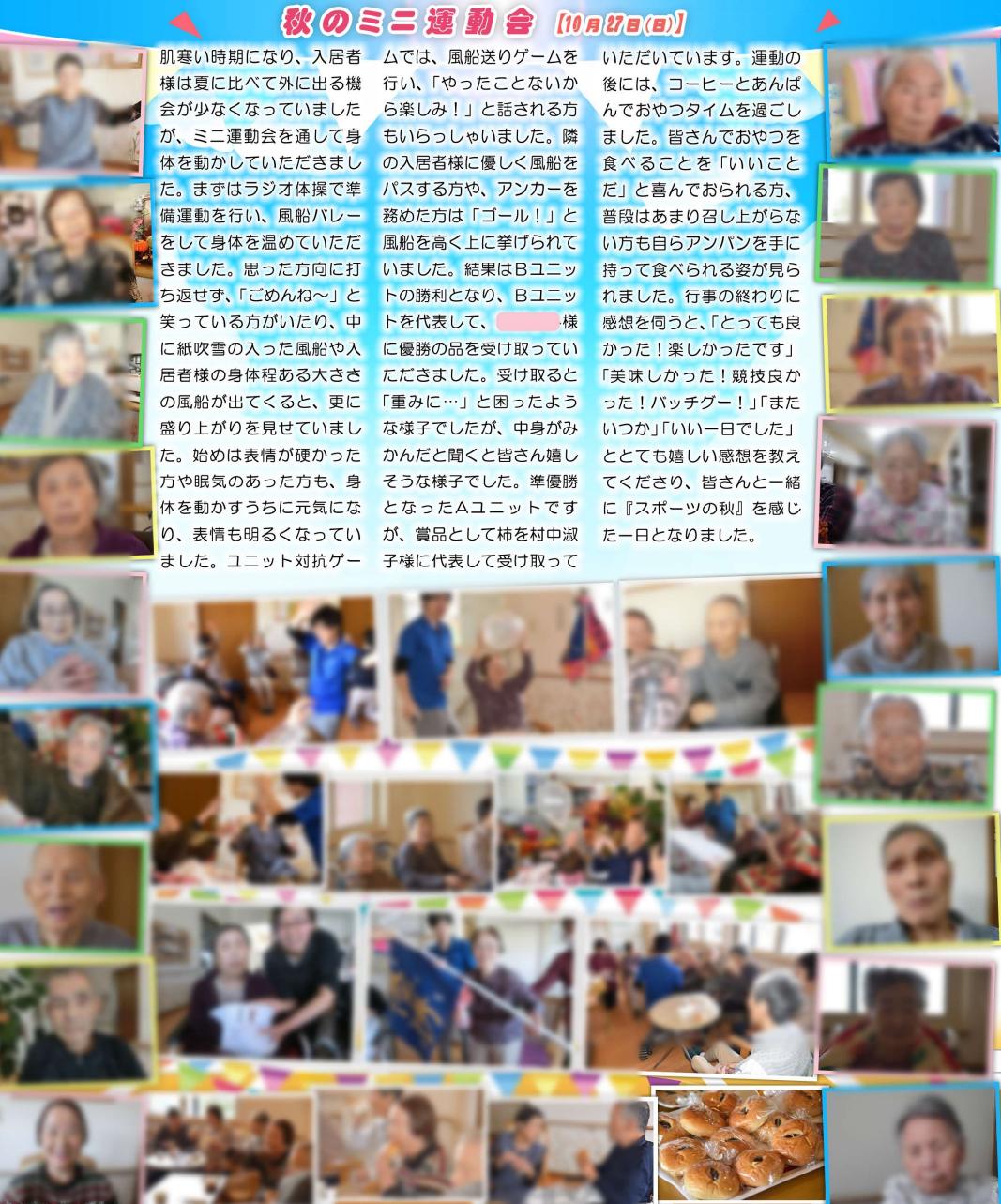
畑・フラワーロード



畑では先日、ぶどうや南瓜の収穫を行いました。ハロウィンのお化けかぼちゃや小さいおもちゃかぼちゃが去年より沢山実り、玄関前を賑やかにしてくれています。入居者様と一緒にお化けかぼちゃに顔をつけたり、収穫したおもちゃかぼちゃを「かわいいね！」と居室に飾られている方もいらっしゃいます。また、畑の冬支度も徐々に始まり、ひと夏で頑張ってくれた

実習生受入

旭川大学高校生3名をインターシップとして受け入れ、介護施設での仕事を学んでいただきました。入居者様と一緒に洗濯物置みやおしごりの準備などの家事手伝いを行なったり、お話ししながらトランプ遊びや折り紙をしたりして過ごした2日間でした。花では、年に数度市内の高校から実習生を受け入れ、介護や認知症についての理解を広める活動をしております。



秋のミニ運動会【10月27日(日)】

肌寒い時期になり、入居者様は夏に比べて外に出る機会が少なくなっていましたが、ミニ運動会を通して身体を動かしていただきました。まずはラジオ体操で準備運動を行い、風船バレーをして身体を温めていただきました。思った方向に打ち返せず、「ごめんね」と笑っている方がいたり、中に紙吹雪の入った風船や入居者様の身体程ある大きさの風船が出てくると、更に盛り上がりを見せていきました。始めは表情が硬かった方や眠気のあった方も、身体を動かすうちに元気になりました。表情も明るくなっていました。ユニット対抗ゲー

ムでは、風船送りゲームを行い、「やったことないから楽しみ！」と話される方もいらっしゃいました。隣の入居者様に優しく風船をバスする方や、アンカーを務めた方は「ゴール！」と風船を高く上に挙げられていました。結果はBユニットの勝利となり、Bユニットを代表して、様に優勝の品を受け取っていただきました。受け取ると「重みに…」と困ったような様子でしたが、中身がみかんだと聞くと皆さん嬉しそうな様子でした。準優勝となったAユニットですが、賞品として柿を村中淑子様に代表して受け取って



施設長コラム

～グループホーム花の防災設備～

昨年9月6日のブラックアウトや今年の台風による大災害を目の当たりにして、真に災害に備えて行かなくてはと感じる今日この頃です。その中でグループホーム花で

は、水・食料・燃料・電気が調達できないことを想定して備えを新たにしているところです。施設直結のプロパン自家発電機、移動式発電機、プロパンガス500KG、灯油900L、米2袋、飲料水2Lペットボトル200本、給水ポンプ、貯水容器1000Lを備えることとしました。これによって厳寒期であっても暖房が止まることもなく、最低限の水と食料を確保した状態で18人の入居者様と介護職員が数日過ごすことがで

きます。災害は想像を超えてやってくることが多くあり、これからも慢心することなく入居者様の安心安全を確保する努力をしてまいりたいと考えております。

